



【第9回シティズ・サミット】で本市の災害に備えた食糧備蓄を紹介する様子

ヨコハマの国際事業の
主な動きをお届けする

YOKOHAMA INTERNATIONAL DIGEST

平成 30 年 10 月 17 日
【発行】横浜市国際局政策総務課
企画担当 045-671-4710
ki-somu@city.yokohama.jp

アフリカビジネスセミナー「SDGs 貢献ビジネス for AFRICA」を開催しました

8月29日、横浜市と JICA 横浜、ジェトロ横浜の共催でアフリカビジネスセミナー「SDGs 貢献ビジネス for AFRICA」を横浜で開催し、約 50 名が参加しました。



JICA との連携による研修事業「日・アフリカビジネスウーマン交流プログラム」で来日中の、アフリカの女性企業家と関係政府職員から、中西部アフリカへの投資やビジネス環境の魅力に加え、貧困の解消や女性活躍の促進等、SDGs の達成に結びつく取組が紹介されました。

横浜市からは、来年横浜で開催される第7回アフリカ開発会議に向けて、国際技術協力、次世代育成、女性活躍推進、ビジネス支援などの分野でアフリカとの連携を深めてきたことを報告しました。

横浜市がベナン、ボツワナのホストタウンとして登録されました

横浜市は、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に

おける、英国、イスラエル国、チュニジア共和国に加えて、8月31日にベナン共和国とボツワナ共和国の両国とのホストタウン登録が認められました。過去2回のアフリカ開発会議の横浜開催を契機に、横浜市は両国との交流を深めています。

フィリピン・マカティ市職員が本市の防災訓練を視察しました

アジア太平洋都市間協力ネットワーク (CITYNET) の防災クラスターの議長都市である横浜市は、会員都市フィリピン・マカティ市の「防災・減災アカデミー」という防災教育施設の設定に向けて協力しています。その協力の一環で、危機管理人材の育成に関する協力の要請を受け、9月2日から6日にかけてマカティ市の危機管理担当の職員一行が本市の防災訓練の視察等を行うため来浜しました。



5日間の滞在中、一行は本市の総合防災訓練をはじめ、本部運営訓練や避難所の運営、地域防災拠点等を視察したほか、横浜

市民防災センターにて防災・減災推進について講義や応用研修を受けました。また、消防局・危機管理室・国際局などの関係者と意見交換を行いました。

テルアビブ-ヤッフォ市の「第9回シティズ・サミット」で本市の取組を紹介しました

9月4日、共同声明都市イスラエル・テルアビブ-ヤッフォ市で開催された国際会議「第9回シティズ・サミット」にて、本市の災害に備えた食糧備蓄に関する取組を紹介しました。



今年のシティズ・サミットは、「都市食糧政策ミラノ協定年次総会」として3日間開催されました。この日はヨーロッパやアフリカの自治体首長が参加したパネルディスカッション、テーマ別の分科会、優れた取組を行った都市の表彰などが行われ、横浜市からは「強靱な都市と地域レベルでの食糧安全保障」をテーマとした分科会で、地域防災拠点等での備蓄、他都市・民間企業との協力協定や、備蓄方法の一つである「ローリングストック法」を紹介しました。